

能登教区通信

このたび、標記通信2017年12月号を発行いたしましたので、ご一読のほどお願い申し上げます。

発行責任者 真宗大谷派 能登教務所長 篠原 亨栄

教区教化事業のご案内

◆こころの広場◆ 同朋会推進部門

- ・日 時 2017年12月16日(土) 午後2時～4時
- ・講 師 立島 直子 氏(高岡教区 称名寺)
- ・講 題 一人じゃないよ～仏(アミダ)さまからよばれるいのち～
- ・参加費 500 円

◆和讃研修会◆ 研修部門

- ・日 時 第1回 2018年1月15日(月) 午後1時半～4時半
第2回 2018年3月12日(月) 午後1時半～4時半
- ・講 師 藤場 俊基 氏(金沢教区 常讃寺)
- ・内 容 『高僧和讃』に学ぶ
- ・持ち物 『真宗聖典』、念珠、間衣・輪袈裟(有僧籍者のみ)、筆記用具等
- ・参加費 500 円
- ・備 考 どなたでもご参加いただけます。また、教師陞補第1種認定の講座となります。

◆今後の研修会等について◆

- ・2018年2月19日(月) 午後1時半～4時半 「歎異抄講座」(2017年度第1回)
講師:山田 恵文 氏(大谷大学准教授)

教化事業・その他行事のご報告

◇能登教区報恩講◇ 総合教化本部

去る11月12日(日)～13日(月)、済美精舎(能登教務所)にて「能登教区報恩講」が厳修された。

1日目は、正午よりお斎(昼食)が参詣者にふるまわれ、教区災害ボランティア委員会より復興支援についての現状報告と支援金勧募の後、浅見茂雄教区門徒会長の挨拶にて始まった。続いて、13時10分から松山宗恵氏(第4組福専寺)のお待ち受け法話、14時から逮夜、15時から長年にわたり責任役員・総代・本山世話方として宗門護持・寺院の興隆にご尽力いただいた御門徒への表彰式(宗務総長表彰1名、教務所長表彰31名)、15時30分から亀居 津氏(第12組徳照寺)の法話、16時から教区声明会(伊賀正道氏、藤井如子氏)による御伝鈔拝読、お斎(夕食)の後、18時30分から初夜勤行(音楽法要)、

19時から第13組推進員の神野善一氏、田中洋子氏からの門徒感話、19時20分から畠山 浄氏(第13組常福寺)の法話があり、1日目を終了した。亀居氏の法話では、紙芝居を使って親鸞聖人の御一代が語られ、御伝鈔拝読にもつながる内容で好評であった。また初夜勤行には、近年得度をした新発意(子ども3名と大人2名)の出仕もあり、参詣者とともに和訳正信偈、仏教讃歌でお勤めがなされた。



2日目は、8時より晨朝、8時30分から篠原亨栄済美精舎主管者の挨拶・法話、お斎(朝食)の後、10時から松原 洋氏(第8組正願寺・鳳珠輪島ブロック)が式導師を務めた満日中、11時20分から元藤了賢氏(第3山方組極応寺・布教伝道研究会)の法話、最後に畠河 度教区会議長の挨拶、恩徳讃にて全日程を終了した。

今年は2日間で約250名の参詣があった。又、例年通り教区の教化関係団体(声明会、雅鳳会、坊守会、推進員連絡協議会)や各組門徒会長等、多くの方のご尽力により、真宗門徒にとって大切な仏事である報恩講が勤まった。

◇能登教区報恩講 絵本展示◇ 青少幼年部門

お斎会場(研修室)では、2016年度の春の子どもつどいに参加した子どもたちが、つどいのテーマ「いきてるってなあに」を受けて、一人ひとりの感じた“いきている”を文章にし、そこに色鮮やかで楽しい絵を描いた絵本作品を展示した。あわせて、子どもたちが絵本を作る様子や、お勤めする様子などをスライドショーにして本堂、研修室で上映した。

また、同会場において、2015年度に制作した版画も展示した。和やかな雰囲気の中たくさんの参詣者に見ていただいた。

◇能登教区報恩講 お斎◇ 坊守会

「報恩講に」と寺院やご門徒から寄せていただいたお米や野菜、果物を坊守会が調理し、12日の昼食・夕食、13日の朝食と3食のお斎をふるまった。

10月からメニューの確認等の準備をはじめ、前日には調理準備、報恩講中は早朝から集まり、組ごとに役割分担を決め、お斎作りを行った。集まった食材を見て、メニューの変更や追加をすることで食材を最大限活用したお斎について、参拝者アンケートでは「とてもおいしかった」「みんなで食べる食事は楽しい」と好評の声が多く寄せられた。



◇能登教区報恩講 荘厳学習会◇ 教区声明会主催

11月9日(木)、「荘厳学習会」が開催され、主催の教区声明会員を中心に16名が参加した。報恩講では平常とは違う荘厳となるため、実際にどういった点が違うのかということ等を、声明会の指導のもと参加者全員で準備をしながら一緒に学び合った。

まず、水引と打敷を掛け、三具足から五具足にし、仏具も報恩講用に替え、須弥盛の飾り付け等も参加者で行なった。続いて御伝鈔拝読作法などの稽古や、掛役の配卓、撤卓等も確認をした。



実際に行うことで、新たな事や今まで知った気になっていた自分というものを、この会を縁に気付かせてもらった。こういう有難いご縁を頂いたことを大事にしていきたいと思うと同時に、今回のこの会は報恩講という大切な法要仏事をもとに導かれたということに対しても、又このことを通して報恩感謝の気持ちをいつまでも忘れてはいけない、ということに改めて気付かせて頂いた。〈第8組専念寺 平田 華世 記〉

本山・教区事務についてのご連絡

◇教務所事務休暇について◇

下記の期間を事務休暇とさせていただきますのでご承知ください。

12月29日(金)～1月8日(月)まで 年末年始事務休暇のため

※1月9日(火)より通常通り事務を始めます。休暇中はご迷惑をおかけいたしますが、よろしくお願いいたします。緊急の際には下記教務所携帯電話までご連絡ください。

緊急連絡先携帯番号 090-5685-5611

◇教区新年互礼会について◇

本年度も教区新年互礼会を2018年1月30日(火)に和倉温泉「のと楽」において開催いたします。有縁の方々をお誘いの上、是非多くの方にご参加いただきたく思います。詳細は同封のチラシをご覧ください。ご出席される場合は**1月24日(水)までに同封のハガキにて**お申し込みください。

◇本山・寺院用記念品の申し込み方法の変更について◇

2017年11月1日より寺院用記念品の申し込み方法が変わりました。変更に伴う通信販売用カタログ及び申込書について、10月末の本山からの全寺院定期直送便に同梱されていますのでご覧ください。

なお、年内受付分まで従来の方法でお取扱いいたします。2018年1月より完全移行しますので、ご注意ください。

	従 来	変更後
申込み方法	教務所を通じて財務部へ申し込み	直接、願生舎へ申し込み
支払い方法	後払い	前払い
梱 包 料	無料	1回の注文につき500円
送 料	10,000 円以上の注文で送料無料	着払い

◇本山経常費完納寺院◇(2017.10.1～10.31 迄)

2017年度本山経常費をご完納いただき、有難うございました。ここにご披露申し上げ、御礼に代えさせていただきます。

第 3 浜方組	専長寺	願龍寺	穴水組	弘誓寺	
第 4 組	康順寺	専明寺	第 10 組	徳勝寺	
第 6 組	願行寺	立善寺	第 11 組	善正寺	長正寺
第 8 組	照光寺	名船寺	林敬寺	第 14 組	宗貞寺

◇敬弔◇(教区通信 11 月号 掲載以降)

御生前の御苦勞を偲び、謹んで哀悼の意を表します。

第8組	行念寺	坊守	囿山 暢子	2017 年 10 月 23 日
第7組	善龍寺	前坊守	竹園 純子	2017 年 11 月 21 日

◇おすすめ出版物の紹介◇

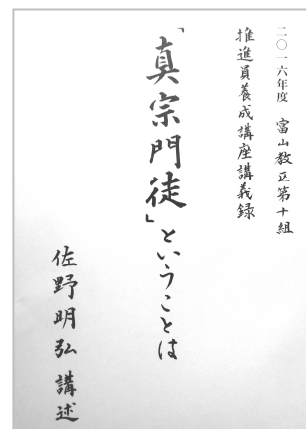
* 2016年度富山教区第10組推進員養成講座講義録 *

「真宗門徒ということとは」

今回の参加者の中には、ありがたいお話を聞いて、これからの人生に役立つような知識を増やしていこうと、思われていた方もいらしたと思います。

しかし先生のお言葉を借りれば、真宗以外のほとんどの宗教は外的なものに関心を持つが、真宗は内的な、自分という人間を考えるものであり、本当の宗教というものは、たんに幸福だけを求めて俗にいう除災招福をのぞむものなのだろうかという視点から、丁寧にお話をしていたいたと思います。〈「はじめに」より抜粋〉

《佐野明弘 講述／A5 版／181 ページ／600 円》



◆ お問い合わせは、事務局(富山第10組応声寺/076-421-5872 又は tdkskg@gmail.com)まで ◆

※この教区通信は済美精舎ホームページより PDF ファイルでダウンロードすることができます。
適宜ご活用ください。

能登教区教化テーマ

能登教区教化スローガン

済美精舎ホームページアドレス

ほとけさまに遇いにきたいのち、今ともに生きよう

一人一人が親鸞聖人に向き合う生活を

<http://notokyouku.sakura.ne.jp>